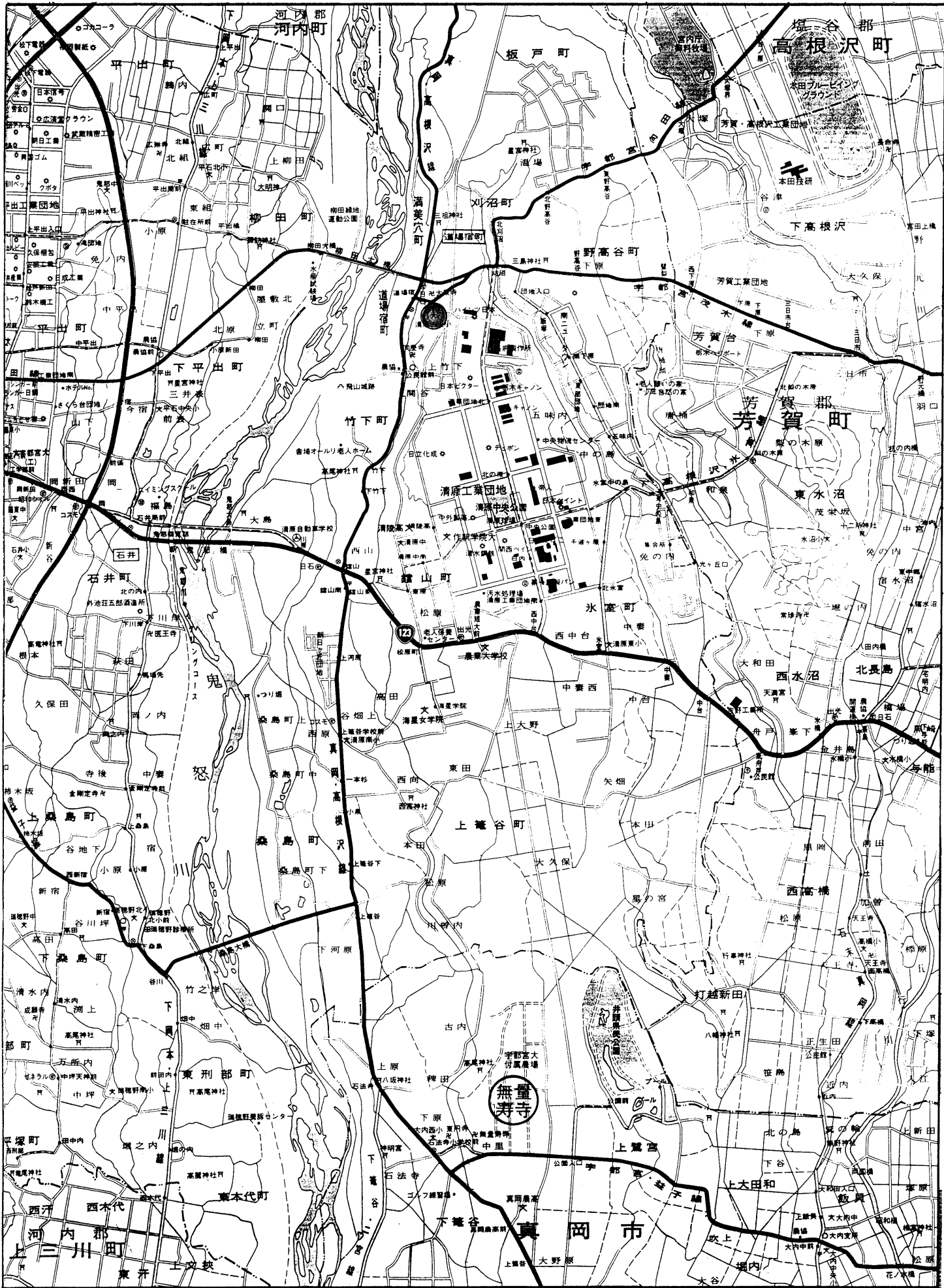
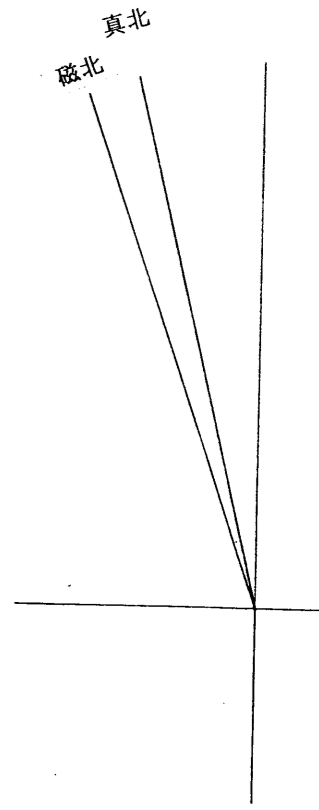
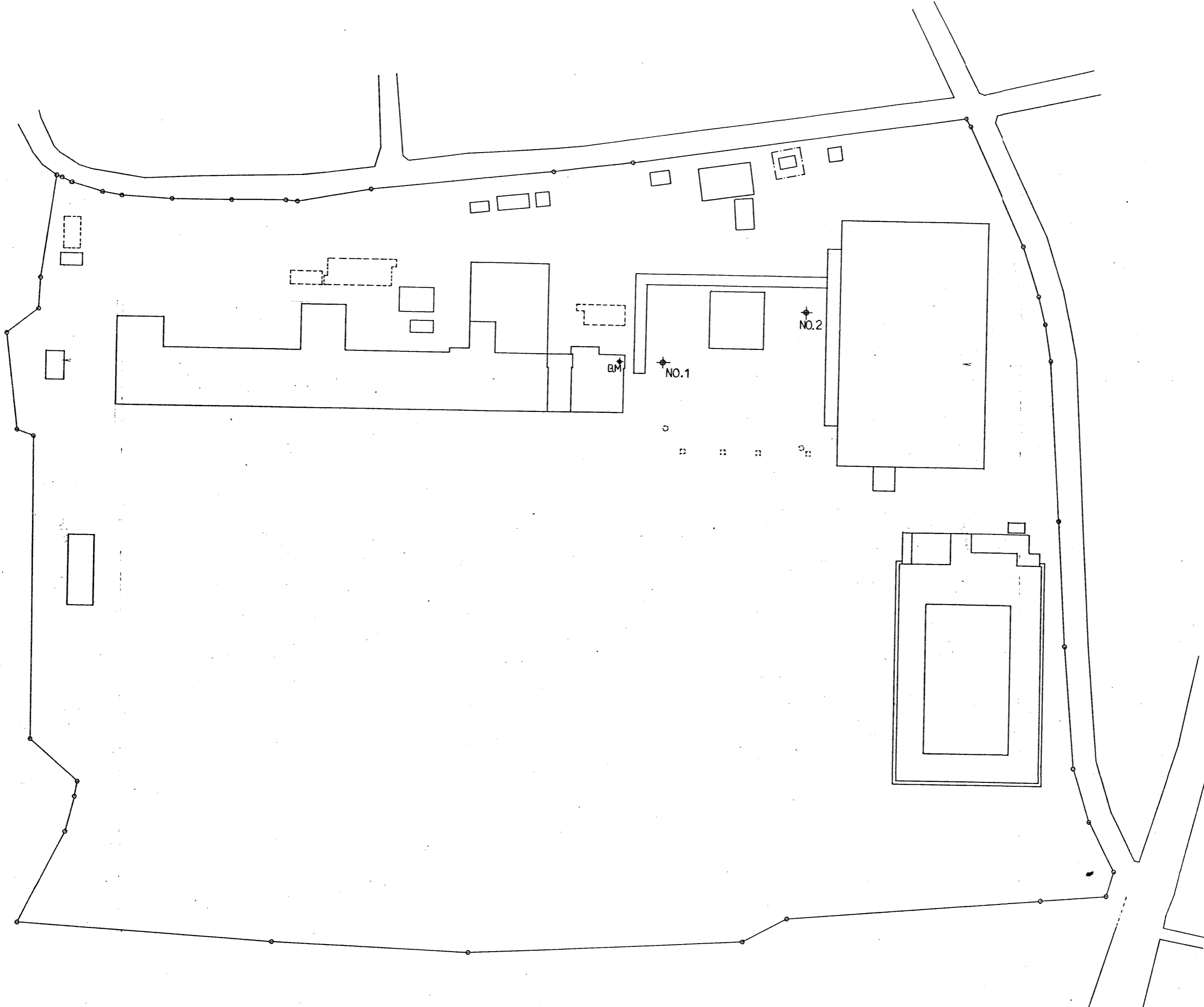


# 案内図

●印...調査地





現況  
 NO.1 設  
 NO.2

# 土質柱状図

報告用紙

調査名・調査地点 清原中央小学校改築工事に伴う地質調査 標高 \_\_\_\_\_ m 調査年月日 3年10月16日～ 年0月9日  
 ボーリング孔: 1 孔内水位 GL-9.30 m 調査担当者 \_\_\_\_\_

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現場観察記録				標準貫入試験					試料採取									
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 cm	10cmごとの打撃回数			N 値					試料番号	採取方法			
										10cm	20cm	30cm	0	10	20	30	40	50	60			
1	0.30	0.30	0.40	埋	土	黒褐	コンクリート片、ビニール片混入。砂質ローム主体	1.15	1	1												
2	0.70	0.40		表	土	黒	腐植物、有機物混入。R/Lローム状	1.56	3	1	2											
3	2.70	2.00		ローム	茶	灰	腐植物少量混入。スコリア、カラン石混入。2.35m以深軽石少量混入。中層部茶褐色	2.15	3	1	12											
4	3.45	0.75		軽	石	黄	スコリア、カラン石混入。2.35m以深軽石少量混入。中層部茶褐色	2.46	2	1	1											
5							スコリア混入。粒子粗状。漏水あり。	3.15	30	15	15											
6							腐植物、スコリア混入。所々軽石点在。局部的に凝灰質状を呈す。	3.45	6	2	2	2										
7							腐植物、スコリア混入。所々軽石点在。局部的に凝灰質状を呈す。	4.15	3	1	1	1										
8							腐植物、スコリア混入。所々軽石点在。局部的に凝灰質状を呈す。GL-8.00m以深少量の粘性帯あり。	4.46	5	2	2	1										
9								5.15	33	13	13	7										
10								5.48	2	1	1											
11								6.15	36	20	16											
12								6.51	9	2	3	4										
13	12.90					茶	灰	7.15	31	11	3	4										
14	13.30	9.85		ローム	淡	黄	灰	7.46	4	2	2											
15	13.70	0.40		軽	石	黄	灰	8.15	31	16	14											
16	14.80	1.10		粘土質ローム	茶	灰	スコリア混入。漏水あり。全体に粘性土化している。	8.46	2	1	1											
17							腐植物少量混入。浮石点在。	9.15	34	20	14											
18	17.65	2.85		凝灰質ローム	暗	黄	茶	9.49	3	1	1											
19							浮石、スコリア多散在。腐植物少量混入。	10.15	31	14	1	7										
20							最大粒径φ150% φ2~50%程度の 角材、垂角材主体。 マトリックスは粘土質 細砂及び砂質粘 土。 含水(11)。	10.46	2	1	1											
21								11.15	37	20	17											
22								11.52	2	1	1											
23								12.15	40	21	19											
24								12.55	3	1	2											
25	25.00					暗	黄	13.15	30	16	14											
26							腐植物少量混入。浮石点在。	13.45	2	1	1											
27							浮石、スコリア多散在。腐植物少量混入。	14.15	30	18	12											
28							GL-25.00m以深。色調の変化著しい。	14.45	4	1	2	14										
29								15.15	35	11	1	14										
30	30.22	12.57		凝灰質	砂	茶	暗	15.50	5	1	2	9										
							GL-27.00~27.50m 玉石連続的に 挟有。 全体に粘性土は 軟凝固状を呈す。	16.15	30	11	2	9										
								16.45	4	1	1	14										
								17.15	34	11	1	14										
								17.49	40	10	13	17										
								18.15	30	10	13	17										
								18.45	22	7	8	7										
								19.15	30	7	8	7										
								19.45	50	13	21	16										
								20.15	26	13	21	6										
								20.41	50	15	19	16										
								21.15	30	15	19	16										
								21.45	50	13	18	19										
								22.15	30	13	18	19										
								22.45	50	18	32											
								23.15	20	18	32											
								23.35	50	25	25											
								24.15	14	25	4											
								24.29	50	50												
								25.15	8	8												
								25.23	50	17	33											
								26.15	15	17	5											
								26.30	50	貫入不能												
								27.15	0	貫入不能												
								27.15	50	13	27	10										
								28.15	24	13	27	4										
								28.39	44	12	12	20										
								29.15	30	12	12	20										
								29.45	50	50												
								30.15	7	7												
								30.22														

備考:

- 試料採取方法の記号
- シンウォールサンプラー
  - 貫入試験用サンプラー
  - ◎ デニソン型サンプラー
  - ⊕ フォイルサンプラー
  - × その他

# 土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

清原中央小学校改築工事  
に伴う地質調査

調査名・調査地点 ..... 標 高 ..... m 調査年月日 3 年 10 月 16 日 ~ 年 10 月 19 日  
ボーリング孔: No. 2 ..... 孔内水位 GL - 10.00 ..... m 調査担当者 .....

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現場観察記録				標準貫入試験					試料採取							
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 cm	10 cm ごとの打撃回数			N 値					試料番号	採取方法	
											0	10	20	30	40	50	60			
		0.50	0.50	△△△△	埋土	灰褐色	殺混入砂主体													
1				〰〰〰〰			浮石点在。部分的に茶褐色を呈す。	1.15	32	32										
2				〰〰〰〰				1.47	3	1	2									
3		2.80	2.30	△△△△	ロム茶灰			2.15	32	20	12									
4		3.50	0.70	△△△△	軽石	黄灰	粒径φ2~3%。含水(大)スリヤ混入。	2.47	7											
5				〰〰〰〰			鉄分、浮石点在。スリヤ混入。所々局部的に凝灰質状を呈す。	3.15	30	2	2	3								
6				〰〰〰〰				3.45	3											
7		7.30	3.80	〰〰〰〰	ロム茶灰			4.15	30	1	1	1								
8		7.90	0.90	〰〰〰〰	粘土質ロム	茶褐色	浮石混入。部分的に軟凝固状を呈す。	4.45	3											
9		8.20		〰〰〰〰			浮石、スリヤ混入。砂分少量混入。	5.15	32	1	12	1								
10		9.50	1.30	〰〰〰〰	凝灰質ロム	茶灰		5.47	3											
11				〰〰〰〰			浮石散在。粘性帯あり。	6.15	33	1	1	13								
12				〰〰〰〰				6.48	3											
13		13.20	3.70	〰〰〰〰	ロム暗茶灰			7.15	32	1	1	12								
14		14.00	0.80	△△△△	軽石	黄灰	粒径φ2%以下で細かい。若干粘性土化する。(含水大)。	7.47	3											
15				〰〰〰〰			スリヤ混入。鉄分、浮石点在。GL-18.00m以深。砂分多い。	8.15	30	1	1	1								
16				〰〰〰〰			部分的に少量の粘性帯あり。	8.45	3											
17				〰〰〰〰				9.15	30	1	1	1								
18		18.70	4.70	〰〰〰〰	凝灰質ロム	暗茶灰		9.45	2	1	1									
19				〰〰〰〰			浮石混入。最大粒径φ120%。φ20~70%程度の泥岩、砂岩、珪石の塊主体。	10.15	32	20	12									
20		20.70		〰〰〰〰		暗黄茶		10.47	3	1	1	1								
21				〰〰〰〰			マトリックスは砂混り粘土土なり。局部的に色調の変化あり。	11.15	30	1	1	1								
22				〰〰〰〰				11.45	3	1	1	1								
23				〰〰〰〰				12.15	32	1	11	11								
24				〰〰〰〰				12.47	5	2	2	1								
25				〰〰〰〰				13.15	31	16	2	5								
26		26.00		〰〰〰〰		暗黄褐		13.45	3	1	1	1								
27				〰〰〰〰			GL-26.30~26.90m連続的に玉石接觸。	14.15	30	1	1	1								
28				〰〰〰〰			全体に粘性土は軟凝固状を呈す。	14.45	3	1	1	1								
29				〰〰〰〰	凝灰質			15.15	33	12	1	11								
30		30.24	11.54	〰〰〰〰	砂	暗褐		15.48	5											

備 考:

- 試料採取方法の記号
- シンウォールサンプラー
  - 貫入試験用サンプラー
  - ◎ デニソン型サンプラー
  - ⊕ フォイルサンプラー
  - × その他